



平成23年11月22日

平成23年度東京消防庁総合震災消防訓練の実施について —東日本大震災を踏まえた大規模災害への対応力強化—

東京消防庁では、東日本大震災への対応を踏まえ、首都直下地震発生を想定した実戦的な部隊運用及び消防活動能力の向上を図るため、管下全消防署において、全消防職員1万8千人及び消防団員を動員した大規模な総合震災消防訓練を下記のとおり実施します。

また、他県からの緊急消防援助隊、国土交通省、東京都建設局、震災時における消防活動業務の協力に関する協定締結団体等との連携訓練を実施します。

なお、本訓練は、訓練参加部隊に当日の訓練会場・訓練内容等を一部明らかにしないブラインド型訓練とし、より実戦に近い想定で訓練を行います。

記

1 実施日時

平成23年11月26日（土）6時00分から14時45分まで

2 実施場所

東京消防庁管下全域

3 訓練想定

平成23年11月26日（土）6時00分、東京湾北部を震源とする地震が発生した。地震の規模はマグニチュード7.3、東京都内では震度6強を観測した。

首都直下型地震の発生を想定し、道路狭隘地域における建物の倒壊、駐車車両、液状化による浸水等により消防車両が通行不能となる街区が発生、消火栓、防火水槽が使用不能となり、自然水利からの遠距離大量送水を必要とする火災への対応とその延焼方向での多数倒壊建物の救助活動が必要となる。

また、無線・携帯電話等の基地局に被害が発生し、現場と警防本部等の通信が困難な状況になる。

4 訓練の重点

- (1) 非常招集命令伝達訓練
- (2) 参集訓練
- (3) 初動措置訓練
- (4) 情報収集訓練
- (5) 通信運用訓練
- (6) 警防本部等運営訓練
- (7) 部隊編成訓練
- (8) 部隊運用訓練、火災現場活動訓練及び救助・救急活動訓練
- (9) 長期活動体制確保訓練
- (10) 緊急消防援助隊受援対応訓練
- (11) 関係機関等との連携活動訓練

5 取材対応が可能な訓練会場（別添え1）

- (1) 荒川河川敷左岸 堀切橋付近から千住新橋付近まで（別図1参照）
- (2) 荒川河川敷左岸 西新井橋付近から千住新橋付近まで（別図2参照）

問合せ先

〔 東京消防庁	電話	3212-2111
〔 広報課報道係	内線	2345~2350

平成23年度総合震災消防訓練
訓練会場（荒川河川敷左岸）



1 主な訓練内容

番号	訓練場所	訓練内容
①	小菅水再生センター・足立リバーステーション～千住新橋緑地 <u>『堀切橋訓練現場』</u> (別図2参照)	<ul style="list-style-type: none"> ① 遠距離送水及び延焼阻止線設定訓練 ② ヘリコプターによる人員・資器材の早期投入訓練 ③ 倒壊家屋からの救出訓練 ④ 清掃船・台船・屋形船による人員・資器材搬入訓練 ⑤ 指揮本部運営訓練 ⑥ 消防活動二輪活用による情報収集訓練 ⑦ 通信障害発生時の対応訓練
②	梅田ポンプ場～千住新橋緑地 <u>『西新井橋訓練現場』</u> (別図3参照)	<ul style="list-style-type: none"> ① 遠距離送水及び延焼阻止線設定訓練 ② 関係機関が連携した送水訓練 ③ 足立区役所による道路啓開訓練 ④ 指揮本部運営訓練

2 訓練時系列

別表1参照

3 訓練参加機関等

別表2参照

別表1

訓練時系列（荒川河川敷左岸訓練会場）

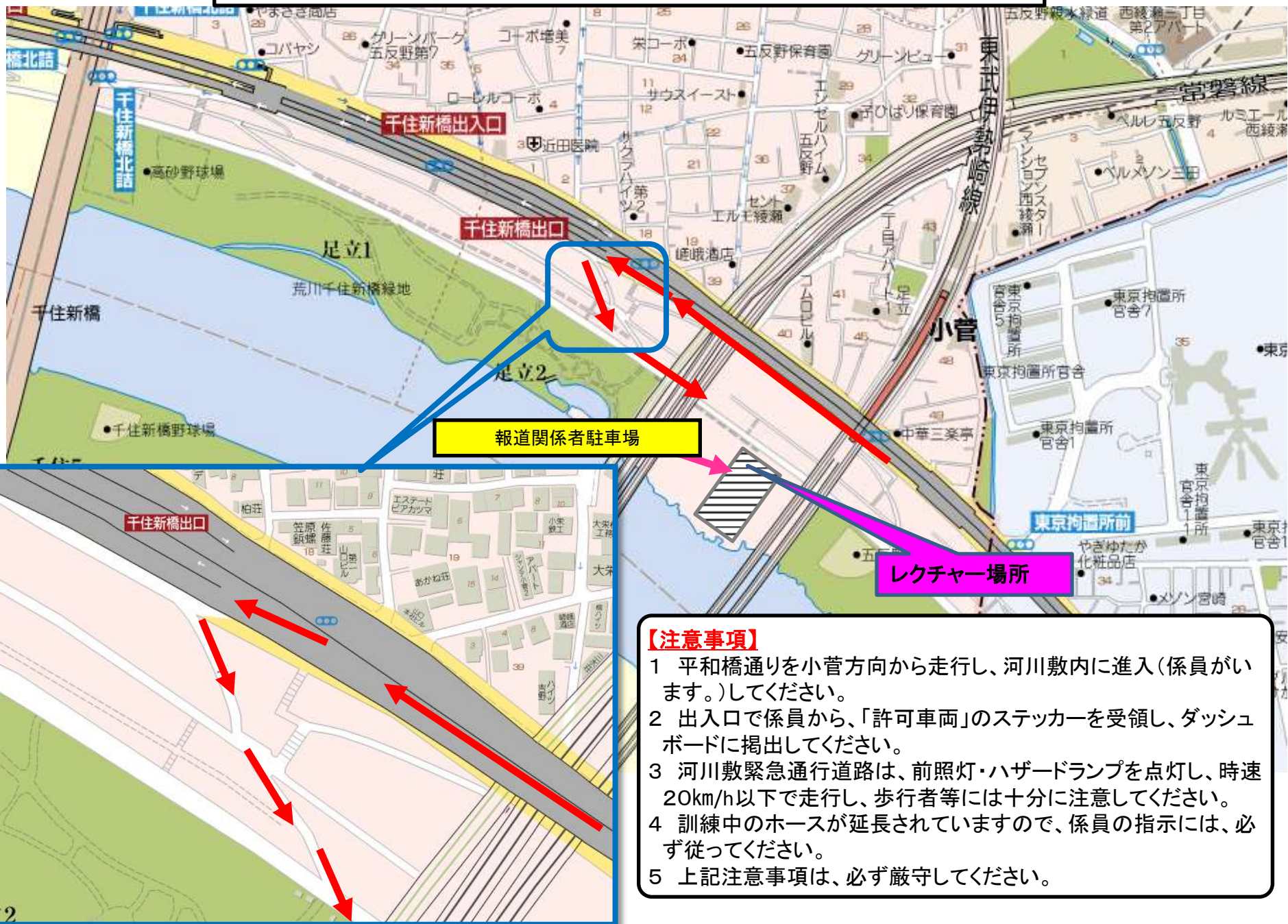
時 間	内 容	
	堀切橋訓練現場	西新井橋訓練現場
6時00分	地震発生	
6時30分	署隊運用開始（足立署隊）	
6時45分	方面隊運用応援要請	
	6方面内各署へ出場命令	
	方面隊運用開始	
7時30分	6方面隊集結完了・訓練開始	署隊運用開始（西新井署隊）
	警防本部運用要請	方面隊運用応援要請
8時30分	方面応援隊集結完了・訓練開始	6方面隊集結完了・訓練開始
		警防本部運用応援要請
9時00分		方面応援隊集結完了・訓練開始
		足立区役所 道路啓開活動開始
9時30分		国交省・都建設局排水ポンプ車集結完了
		ミキサー車集結完了・訓練開始
		排水ポンプ車訓練開始
		2HR・8HR訓練開始
10時00分	消防ヘリ訓練開始	
11時30分	訓練終了	

別表2

訓練参加機関等（荒川河川敷左岸訓練会場）

参加機関	参加車両	参加台数	参加人員
東京消防庁	ポンプ車	32台	546人
	可搬ポンプ	57台	
	指揮隊車	2台	
	消防救助機動部隊	5台	
	消防活動二輪	2台	
	救急車	2台	
	東京DMAT連携隊	1台	
	人員輸送車	1台	
	消防艇	1艇	
	衛星通信関係車両	2台	
	消防ヘリコプター	3機	
消防団	積載車	7台	約60人
足立区役所	ショベルカー・トラック等	5台	約20人
東京都建設局	排水ポンプ車	2台	約30人
	清掃船	2隻	
国土交通省関東地方整備局 荒川下流河川事務所	排水ポンプ車	1台	約10人
独立行政法人 情報通信研究機構	衛星通信関係車両	2台	約5人
東京DMAT			約3人
屋形船東京都協同組合	屋形舟	3隻	約10人
東関東生コン協同組合	ミキサー車	2台	約2人
東京はしけ事業運送協同組合	台船	1隻	約2人
合 計	10機関	133台	約688人

荒川河川敷訓練現場駐車場進入路図



【注意事項】

- 1 平和橋通りを小菅方向から走行し、河川敷内に進入(係員がいます。)してください。
- 2 出入口で係員から、「許可車両」のステッカーを受領し、ダッシュボードに掲出してください。
- 3 河川敷緊急通行道路は、前照灯・ハザードランプを点灯し、時速20km/h以下で走行し、歩行者等には十分に注意してください。
- 4 訓練中のホースが延長されていますので、係員の指示には、必ず従ってください。
- 5 上記注意事項は、必ず厳守してください。

別図3

西新井橋訓練現場 延焼阻止線延長経路図



放水隊形図

排水ポンプ車

30t水槽

国交省排水ポンプ車×1台

ミキサー車
による充水活動

足立区役所
による啓開活動

東京都建設事務所排水ポンプ車×2台

機動部隊ホース延長車
によるホース延長

15t水槽

ポンプ車中継、放水銃による放水

方面内7消防団可搬ポンプ積載車による放水

